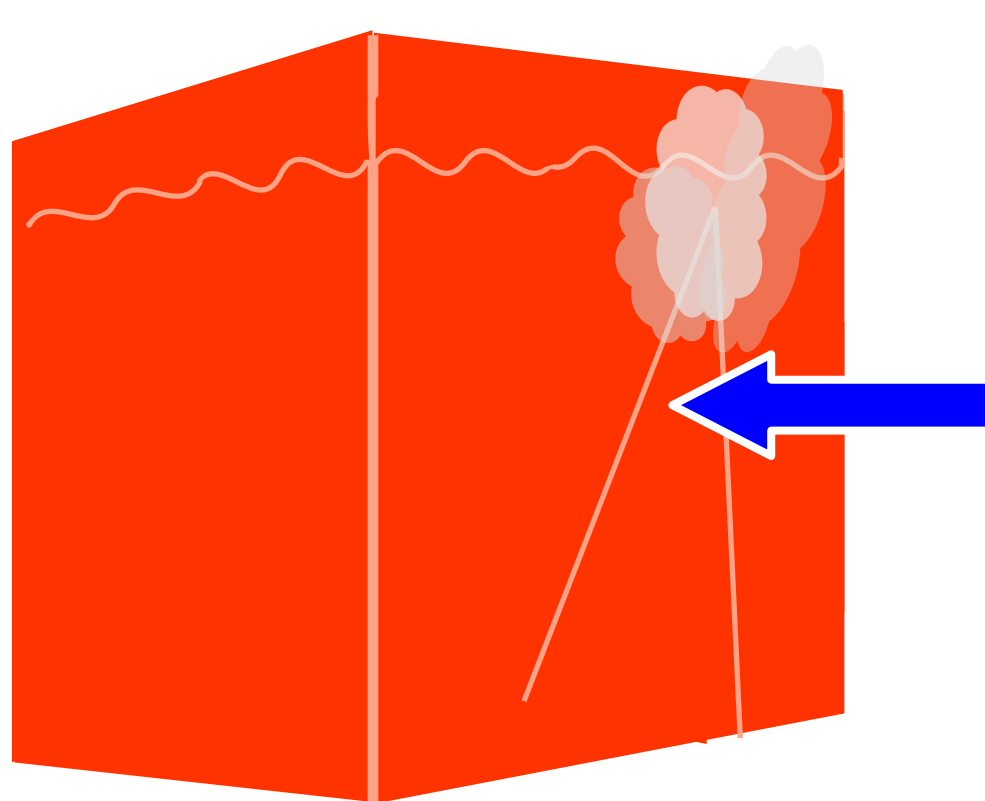


いつもの防災訓練にちょっとプラスで効果UP！ 2.煙体験ハウス+(プラス)

タオルやハンカチ等の除煙効果に係わる実験結果

消防庁消防研究センター 平成26年3月3日

煙中の避難時にタオル・ハンカチで口や鼻を覆うことで、煙粒子や刺激性のガスを吸いこむことを低減すると同時に吸気温度を下げ、生理的な負担の軽減が期待できる。しかしながら、有毒ガス（一酸化炭素）の除去は期待できないものであるし、当然ながら酸素欠乏に対応できるものではない。



訓練で実施するときは・・・

この方法は、あくまでも**最後の手段**です。可能な限り煙の無い方向へ逃げるのが一番で、他に方法が無い場合のみ使うものだと説明してください。

また、子どもたちには遊び半分**で**ビニール袋を被ると、酸欠で命に関わるので**絶対にしないこと！**と教えてください。

警視庁警備部災害対策課ツイッターより

「あるホテルに、避難グッズとして透明ビニール袋が置かれているのを見つけました。火災発生時、頭からかぶることで有毒な煙を吸わず、目を開けたまま避難できるものです。窒息の危険性があるので使用方法に注意が必要ですが、緊急時における身近な物の活用術として覚えておきたい技だと思います。」
～2017年11月23日～